



ほけんだより



明照保育園
たんぽぽルーム
令和2年1月1日発行

新年明けましておめでとうございます。2020年がスタートしました。つい不規則な生活習慣がついてしまった…というお子さんはいませんか？今年も子ども達が心身共に健康に楽しくすごせますように。『ほけんだより』を通して予防法や情報を発信していきたいと思います。

白っぽい下痢に注意

白っぽい下痢便を特徴とするのが、ロタウイルスによる胃腸炎。おう吐と下痢によって体の水分と電解質が失われ、脱水症状を引き起こしやすくなります。

症状

- 突然のおう吐や白っぽい下痢便
- 37～38℃の発熱がある場合も（おう吐はない場合もある）

ケア

- こまめな水分補給
- 消化のよい食事
- 乳児は下痢便の付いたおむつを持つて病院を受診

おう吐と下痢が治まり、いつもどおり食事ができたら、登園できます



ロタワクチン定期接種(無料)となります！

2020年10月1日から開始

令和2年8月生まれ以降の乳児対象

初回接種生後8週～生後14週6日まで。

厚生労働省

プライベートゾーンについて

12/20(金)にさくら組の子どもたちにプライベートゾーンについてお話しをしました。

プライベートゾーンは「自分だけの大切な場所」であること。水着で隠れる場所は、人に「見せない」「触らせない」人のプライベートゾーンを「見ない」「触らない」もし言われたら「嫌だ」と言うことを伝えました。

さらに清潔を保つこと。着替えの時は上を脱いだら上を着て、下を脱いだら下を着る順番も伝えました。

自分のからだの大切さと他の人のからだも大切にすることを理解していってもらいたいと思います。

ご家庭でもお話ししてみてください。



また、自分の好きなところや特技、お友だちの良いところを発表してもらいました。自分もお友だちも「一人一人違って、みんないい」ことを確認し合いました。

これから小学校に入学し、新しいお友だちや先生と出会っていきます。たくさん良さを伸ばし、相手の良さもたくさん発見できる子どもたちに育ってほしいと思います。

大切な命を考え、伝える機会を与えていただき私自身も貴重な経験になりました。ありがとうございました。

知っておこう

おう吐物の処理

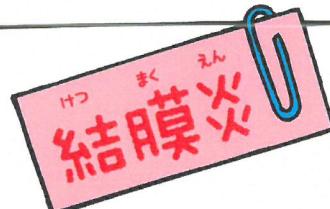
冬場に流行するウイルス性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルスなどによって感染します。家庭でも二次感染予防のために、おう吐物の処理にご留意ください。

- 窓を開けて使い捨ての手袋とマスクを着け、使い捨ての布などでおう吐物を周辺からふき取る。
- 次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）を薄めた消毒液で、おう吐物のあつた部分を再度ふく。汚れた物はすべてポリ袋に入れ、それらは、消毒液をかけてから密封して捨てる。
- おう吐物の付いた服は、85℃以上の熱湯に1分間つけてから洗濯する。
- さらに乾燥機にかけたり、アイロンをかけたりすると、熱に弱いノロウイルスは死滅しやすい。



* 園では嘔吐や下痢で汚染した衣類は洗わずに二重にポリ袋に入れお返ししています。感染防止のためご協力をお願いいたします。

目の充血、
かゆみは
要注意！



子どもの目が充血している、目やにが出る、かゆがる……そんなときは、結膜炎かもしれません。主な原因は「ウイルス」「細菌」「アレルギー」の3つです。

ウイルス性



目が開かない
ほどの目やに

細菌性



黄色っぽい
目やにと充血

アレルギー性



とても強い
かゆみと充血

原因によって治療薬が違います。重症化することもあるので、自己判断せずに、病院へ行きましょう。

12月はひよこ組で「目のかゆみ」や「目やに」「充血」など目にトラブルが発生するお子さん多く、受診をお願いするようになりました。ご協力ありがとうございました。医師から「うつらない」と言われた場合でもかゆみが強く、こする時や目やにがひどい時、頻回（何時間毎など）に目薬が必要な時にはお休みをお願いすることがあるかもしれません。よろしくお願いします。